



## Omaha & Greater Des Moines 受入れ ED 石丸 教子

## 2014 年を迎えて 峯 洋子

秋祭りの良い時期を挟んだ 10 月 5 日～11 日の Omaha & Greater Des Moines club との交換プログラムは、実は米国 6 か所、カナダ、メキシコの計 8 か所からの多国籍 club でした。当初の予定 20 名から最終 17 名というハラハラの紆余曲折はありましたが無事にすべてのプログラムを終了する事ができ胸を撫で下ろしました。ホスト、デイホストそして会員の皆様の心温まる“おもてなし”に友達の輪が広がったことでしょうか。ホスト、アンバサダーの方々との笑顔あふれる日々に、言葉の壁を超え人間として共感出来ることがどんなにか貴重な体験となり、それこそが平和の礎となるに違いないとの思いを新たにいたしました。

今回受入れ ED を 16 年振りに勇気をふるって挑戦しました。ドキドキ、オタオタ勝手が違うこともありましたが、予想を超える収穫もありました。正直なところフレンドシップ・フォースとは何？ともう一度自分自身に問いかけてみる事になったし、それは初心に帰る事でもありました。“ボランティア精神が真髓”であるという事にも気付かされました。そして付け加えるならば参加出来る幸せ、感謝でした。有難うございました。

2013 年もまた駆け足で通り過ぎてしまいました。FFI では昨年半ば George Brown 会長が退任され、新たに Ms. Joy DiBenedetto が会長として迎えられました。一方日本でも事務局として長い間働いてこられた石井嗣代さんが辞められ、金元勅子さんが事務局と FFI のスタッフを兼任されることになりました。彼女のお蔭で FFI とのやり取りが日本語で出来るようになり、大変楽になりました。

愛媛クラブとしましては、今春予定されていたブラジル・カンピーナスクラブの受入れが、ED を努めていた会長が突然お亡くなりになり、キャンセル。その代り、2009 年に初めての国内交流でホームステイした福島県郡山クラブを 4 月 4 日～6 日(金,土,日)の日程で受入れることになりました。本来は 2011 年 3 月、東日本大震災の直後の予定でしたが、3 年経って漸く実現する運びとなりました。愛媛のおもてなしの心でお迎えしましょう。

私個人では、今年が会長になって 8 年目。その前の 2001,2002 年を加えますと 10 年になります。愛媛クラブも増々活動的になり、後継者も沢山出来て頼もしい限りです。ますます楽しいクラブになるよう、この 1 年頑張りますので宜しくお願い致します。

- 5日 広島より船で松山観光港に到着  
 6日 フリーデー  
 ウェルカムパーティー (担当 安田京子)  
 7日 フリーデー  
 松山市役所表敬訪問・・・ED, 会長等  
 8日 松山城見学 (担当 中村緒由美)  
 二の丸でお茶会  
 (担当 峯洋子 石丸和子 鈴木節子 玉井培子)  
 9日 一日しまなみバスツアー  
 (担当 矢野和子 久保玲子)  
 10日 フリーデー  
 もちつき体験(東大栗公民館)  
 (担当 野本ユキ子御家族)



- 11日 三重へ城北交通バスで出発

デイホスト

大西初美 田中肇・ひとり 矢野和子 安田京子

### カナダから Angie & Andy をお迎えして

～ TLJ (This is Japan) ～ 有光 佳代



チャーミングで陽気な Angie はドイツ生まれ。博学で頼れるナイスガイライダー Andy はラトビア生まれ。彼女は7才でドイツから、彼は17才でアルゼンチンから移住。日本での合言葉は TLJ。自然体でその国を楽しむ。これが彼らの旅の流儀。裸の露天風呂には少々戸惑いながらも日本の衣食住を堪能。さらに柿渋染めに魅せられた彼女は、デザイナー作品常設店で2点購入。デザイナーと住所交換するほど仲良しに。あっという間の1週間。"See you again in Vancouver!"の言葉とともに笑顔で松山を後にした。

は7才でドイツから、彼は17才でアルゼンチンから移住。日本での合言葉は TLJ。自然体でその国を楽しむ。これが彼らの旅の流儀。裸の露天風呂には少々戸惑いながらも日本の衣食住を堪能。さらに柿渋染めに魅せられた彼女は、デザイナー作品常設店で2点購入。デザイナーと住所交換するほど仲良しに。あっという間の1週間。"See you again in Vancouver!"の言葉とともに笑顔で松山を後にした。

### 米国とは違うのよ

石丸 明・和子

70過ぎの2人のレディーEleseとDeeが今回のゲスト。Eleseは毎日記録をとる几帳面な性格。城山では釣銭で揉め桜井漆器では包装を破って中身を確認するなど米国流のやり方で周りを驚かせた。だが、料理が趣味でケーキを焼いて佐々木宅に持参。二人とも道後



温泉、茶道、着物体験、砥部焼など日本文化を堪能してくれた。何より我が手料理を喜び、2度もReturn mealを奢ってくれたのは嬉しかった一言に尽きる。

### Charlotte Buttonさんはやはり... 川端 満子

その名前の通りButtonのcollectorだった。アメリカにはNational Button Societyという組織があり、Bulletinも年に2回発行しているという。日本のSatsuma, Arita, Kutaniなどが紹介されていた。彼女曰く「ボタンを見れば時代が分かる」。ボタンを探しに



店に行ったところ、俄然前のめりの状態にスイッチオン! パールや貝螺鈿を中心に1万円以上のボタンを購入。驚いた!

### ナイスマッチング!!

佐藤 学・洋子

秋祭りの宮出し、札所とお遍路、美術館や古い町並み、松山城等々写真を取りながら楽しむキャリー。レベッカは秋が深まる里山の風情に感動。我が家の朝のデタラメサラダに、今朝は11種類も入っていると手をたたきレベッカ。前の晩の残り物で毎朝違ったサラダになると感心するキャリー。「サラダ観」が変わったと2人に作り方を所望された。着物を着て子供の様に



喜び写真に収まる。小柄で趣味も年齢も我々と同じ。日本が大好きになった二人は、いつもナイスマッチングと喜んでくれ、オシャベリは尽きなかった。

## 初めての体験

澤田 洋子

私のゲストは女性二人、Claudia と Victoria。二人



とも、初めて日本に来たとのこと。7日は祭りで賑わい、子供御輿を担ぐことができた。その後、道後、石手寺と行き、行く先々で神輿を見て、威勢のいいのに

驚いていました。夕方には、海の見える温泉に行き、ちょっと塩っぱい湯で身体を癒す事が出来、喜んでもらえた。日本ならではの体験が出来、本当に良かったと思います。私も一緒に楽しむことが出来ました。

## 明るい姉妹でした

鈴木 英紀・節子

Carole と Andrea の仲良い姉妹が我が家のゲスト。



私たちと同じ世代で、お互いによくわかり合える。二人とも、道後温泉入浴、台所で餃子作り、パーティーでの和服など、日本

での体験を喜んでくれる。ショッピングも大好きで、クリスマスプレゼントにと行って、家族のものをあれこれ買っていた。早口でおしゃべりな Carole の英語に慣れるころにお別れ。小柄でちょっとのん気な Andréa は最後にパンプスを玄関に忘れて帰る。次のステイ先まで郵送しておいた。

## インテリジェントな恋人カップル?

玉井 哲治・培子



この度のゲストは開放的で陽気なアメリカ人とは少し雰囲気違った。ラブラブな友人カップルで、しかもインテリカップル最初は少し身構

えたが老いてもラブラブ出来る彼らのマインドの若さにつられてリラックス。彼らは日本の伝統文化・習慣に関心を持ち難質問続出、答に窮するも何とか誤魔化してクリアー。意外にも道後温泉入浴を喜んだ。又土産物の吟味は実に慎重、家内の衝動買いとは好対照！ステイ全般に満足し、感謝して次の目的地へ旅立って行った。今回も又良きカップルとの出会いだった。

## 公民館で外人さんと餅つき

野本 ユキ子

E D を務められた石丸さんに助けてもらいつつ、四世代七人家族を総動員しました。

幸運なことに、年に一度の秋祭りの日に町内の神輿と獅子舞にも触れていただき、町内の方達とも触れ合



いを楽しまれました。愛媛滞在中に誕生日を迎えられ夫人の為にと発案した餅つきを、御一行の皆様と共に過ごす時間とすることが出来、うれしく思っています。

## 初めてのメキシコ人

峯 英司・洋子

我が家のゲストは私と同年齢で、心理学の大学教授のアマンダ。物静かでもとってもおしゃれな素敵な女性でした。日本の文化に大変関心があり、日本食大好き。お肉を食べない代りにお魚好き。お味噌汁、お寿司と



何でも喜んでくれました。次は日本人として生きたいとまで言っていました。今回はデイホストとして、田中ひとりさんご夫妻、大西さんに

大変お世話になりました。アマンダは彼らと大変楽しい時を持ったようです。

## Des Moines 受入れ

村上 勲・晶子

USA からの受入れは、今回で二人目です。とても気さくで、明るい女性で日本の事をよくご存じて、色々



なことに興味を持ち、料理をしていると覗き込む！食卓に並べた物の写真は撮る！食事は殆ど完食！毎日のハードスケ

ジュールにも疲れを見せないタフな Carol でした。最終日には、どうしても柿渋染のバッグが欲しいと、道後まで出掛け、数少ない中からお気に入りを見つけ、自慢していました。

外国人という感覚、言葉の壁を感じないほど楽しい受入れでした。

### 西日本ブロック会議に参加して



FFI 新会長 Joy DiBenedetto、前・旧 Field Representative (以下 FR と省略) 石井嗣代・金元勅子、各氏も参加し挨拶。また新・旧西日本 FR の広瀬和彦氏(熊本クラブ)・森川高明氏(広島クラブ)よりそれぞれ交代挨拶があった。

各クラブの参加者自己紹介の後、1年間の活動状況を報告した。主に渡航・受入れ・定期的な活動が中心だったが、FFI 新会長と新スタッフ金元氏に現状を理解していただく良い機会になったと思う。Joy 会長にとっては就任後初めての海外クラブ訪問であるとのことだった。鳥取クラブが定期的に Native speaker を講師とする英会話クラス(初級・中級)を週に 1 回、バウンスボールを週 2 回実施して active に活動していることに感心した。会議の合間の雑談でもおおいに役立つ情報交換をすることができた。

懇親会では余興で各クラブの「1 分間お国自慢大会」など楽しい企画で盛り上がった。美味しい山陰料理と塩味の皆生温泉を堪能した。これもブロック会議の成果(?)なのだと理解した。



### 川端 満子

日本大会の前日、10月18日(金)に皆生温泉シーサイドホテルで開催された。FF 愛媛からの参加者は会長峯さん、佐藤ご夫妻、川端の 4 名。アトランタから

報告があり、議題に入りました。1. 渡航人数について、出来たら少人数でも 1 クラブ単独での渡航を希望。2. 日本まではバラバラに到着しても、一旦空港などで全員集合してから各クラブに向かって欲しい。3. Global Exchange の難しさ、等について話し合いました。午後からは鈴木、村上夫妻、矢野(通)の 4 人が加わり、地元の高中生演じる神楽(須佐之男命と八岐大蛇)の鑑賞。素人とは思えない迫力のある神楽で大変感動しました。14時 - 16時半からは全体会議があり、午前中の会議の報告等々。又全国から集まった 200 名弱の会員が紹介されました。夜は盛大な懇親会。最後に来年 6 月の札幌での再会を約束して別れました。

### FF は出会いと観光が楽しい

### 佐藤 学

ブロック会議や日本大会は、会議とは別に 2 つの楽しみがあります。そこで出会う人と開催地の面白さです。“Faces and Places”ですね。これまでに多くのブロック会議や日本大会に出席し、各地に友人が出来ました。久しぶりに出席した今回は、奈良の大西さん、福岡の池田さん、鳥取の寺岡さん、など友人に再会し、「お久しぶり、お変わりありませんか」と挨拶し、話が弾むのが楽しかったですね。まるで同窓会のようなよ。

もう一つは、開催地の面白さです。米子市は、山側に伯耆富士ともよばれる大山が美しく、日本海側には境港に向かって弓ヶ浜が長く伸びる風光明媚な土地がいいですね。土地の人は、温泉がわき、海の幸に恵まれ、大山に守られて自然災害がなく、大変住みよいと自慢するようです。松山人のようで面白いですね。ただ冬の寒さは大分違うようです。

### 鳥取での日本大会



- 12 時、長谷川会長の挨拶で始まり、続いて FFI Joy 新会長の挨拶、石井さんより引き継いだ FFI 日本担当の金元勅子さんの紹介、各 FR によるブロック会議の

### 峯 洋子

19 日(土)日本大会は会場を米子コンベンションセンターに移動して開催されました。代表者会議は 10 時

### 遊覧船で堀川めぐり

大会翌日のオプションツアーは出雲・松江方面を選び大いに楽しんだ。最後に行ってから 40 年以上も経つと、すべてが生き生きと新しい姿で立ち現われ

### 佐藤 洋子



る。しかも見たのか見てないのか定かでもなくとも、なんとなく懐かしさのようなものを伴って。

初秋の色がそこかしこに見られた 1 時間ほどの堀川

めぐりがハイライト。もっともボートで巡るのは初めてで、以前からあったかどうか知らない。

車では早すぎるし、歩くには時間がかかり過ぎるので、外国も含め、町を見物するのは船で川からが最もいいと常々思って実行している。ベテランらしき口八丁手八丁の船頭さんに当たった幸運か、度々昔の古い橋の下をくぐる時に身をかがめる時も、まるでゲーム感覚で楽しまされてしまった(?)のも不思議である。大津での水郷めぐり以来久し振りだったが、これで「ボートでの町めぐり」に積極的に取り組もうと決心をした。

### 「第25回FF日本大会 in 鳥取」に参加して

鈴本 節子



今回の第25回日本大会は、米子市で開催された。受付で配布された大会資料表紙に、「ようこそ、がいな友情のある鳥取へ！」とある。全体を通じて、暖かくゆったり気分で親しみ深さも感じて、確かにフレーズ

が活かされた大会であったと思う。全大会では、FFI新会長 Joy DiBenedetto を迎え、日本初の新会長スピーチを聞く機会が得られた。会場では新たな気持ちでFF活動に取り組もうという熱気も感じられる。懇親会では、他クラブの方々との再会なども楽しむことができた。ステージでは伝統的芸能の「安来節」が演じられていた。

大会翌日のオプション観光は、足立美術館、出雲大社、松江城コースを選んだ。行楽シーズンで日曜日でもあり、どこも込み合っていた。特に出雲大社は遷宮の年でもありなおさらであったが、全行程を無事に楽しむことができたのは、鳥取クラブの皆さんの緻密な計画の賜物と大いに感謝。来年6月の札幌大会も大いに盛り上がることだろう。

### 初めてのFF日本大会に参加して 村上 晶子



私にとって山陰・鳥取は初めての場所なので、ついでに観光も兼ねようと自動車で行きました。予想した時間で無事出雲に到着。出雲大社・境港の水木しげるロードを観光後、皆生温泉に宿泊。

翌日お昼からの大会なので、午前中に大山の麓の花回廊へ足をのばしてみました。大会会場のコンベンションセンターにはお昼前に。大会の前に高校生による

神楽が披露されましたがなかなか見事でした。大会の会場ではそれほど思いませんでした。懇親会での参加者の多いのには驚きました。数人の方とお話する機会もあり、楽しい時間を過ごす事が出来ました。お料理も美味しかったです。来年の大会は北海道です！是非参加してほしい！ということで、北海道クラブの方が18人も参加されていました。大変な力の入れようでした。少し遠い気もしますが、出来れば来年も出席したいと思っております。

### 第25回FF日本大会 鳥取 村上 勲

米子コンベンション・ホール(Big Ship)での鳥取クラブの親切な対応に感心するとともに、全体会議も行き届いていたと思います。特に、鳥取県副知事、米子市長の祝辞を聞きながら、鳥取FFIクラブ活動が、地元社会でも認識されておる様子、素晴らしい事だ



と思いました。加えて、FF新会長ジョイさんの親愛なるメッセージは、大会を盛り上げましたね。

懇親会では、大阪、愛知、福岡、東京、札幌等の沢山の方々との懇談し、楽しい時間を過ごしました。来年の札幌大会にも参加することを楽しみにしています。全国のFFIメンバーは、面白い！楽しい！

### がいのおもてなしに感謝！！ 矢野 通子

無謀にも、FFのメンバーになってからまだ1年も経たない私がFF日本大会に出席させて頂き、恐縮しながら多くのものを感じ取ることができました。

特にホスト鳥取クラブの「お・も・て・な・し」には感謝の気持ちで一杯です。同時に、これだけの受け入れ準備を毎年どこかのクラブでされることのご苦労さを推し量ると「ウーン」となりました。でも、大会翌日の観光で一緒だった札幌クラブのメンバーの話を伺い、これはやりがいのあることでもあり、パワーを発揮する場でもあることも知りました。

全体会議の出席で、洗練されたメンバーの言動に憧れも生まれました。一面、FFJ金本さんがFFI新会長通訳で「もう一度お願いします」と恥ずかしく言われた言葉にホットしました。FF鳥取



会員が作られた絵ハガキは本当に素晴らしく、使わないですと持っていたいと思いました。この大会に出て、人と出会うことで私は豊かで新鮮な水を得ました。

2013年9月13日の午後、「卵黄のケーキ」と「とろけるチーズケーキ」の作り方を習いました。ケーキの味や形までも忘れてしまいそうな程、以前のことになってしまいました。集まった人数もはっきり覚えていませんが、只、キッチンのテーブルに男性が二人にこやかなお顔を座って話しておられたのが印象的でした。そして、元気をいただきました。場所はコムズのキッチンでした。

「卵黄のケーキ」は簡単なので、これならすぐ作れるとうれしい思いでした。「とろけるチーズケーキ」の方は作り方が少し込み入っていますが、味はとても美味しく高級感がありました。

心を合わせておいしいケーキ作りに取り組むことは、幸せなこととしみじみ思いました。そして持ち帰ったケーキを家族と分かち合っ、ティータイムをする幸は又特別だと感謝しました。



今日の料理は～

準備 OK?

さあ、スタート!

出来ました!

いただきます!!!

## FF 愛媛 宇和島日帰り研修に参加して 佐々木 毅

11月9日曇り空の下、城北交通のバスに乗車して総勢21名で出発した。日帰り研修には初めての参加であったが、会員同士の親睦を一層深めるとともに、名所旧跡を巡る宇和島再発見の充実した一日となった。途中、道の駅「三間IC」と「きさいや広場」では地元の農産物を格安で買ってお土産にする人が多かった。

## 1 遊子水荷浦の段畑



宇和島市遊子の水荷浦は

戸数40戸、140人余りの集落で、30度を越える急傾斜地に開墾された段畑が天に延びていた。先人の苦難と逞しさが偲ばれる。昼食は「だんだん茶屋」で特産品ジャガイモで出来た焼酎「段酌」と郷土料理「ぴちぴち鯛丼」を堪能した。

## 2 宇和島城

現在の天守は1601年藤堂高虎築城後、十万石伊達家2代藩主宗利が再建したものである。天守城内に障子や踊り場があったり、城壁の野面積みも珍しい。また、城山南側の上り立ち門は武家の正門として現存する最大最古の薬医門である。

## 3 天赦園と伊達博物館

天赦園は1866年に7代藩主宗紀によって造られた池泉廻遊式庭園である。藤と花菖蒲の季節ではないが、伊達家の家紋「竹に雀」に因んだ竹や笹は繁茂していた。園内には書屋としての春雨亭、茶室としての潜淵館がある。天赦園に隣接する伊達博物館には歴代藩主の武具、大名の婚礼道具、伊達家の家紋等の貴重な文化財が展示されている。



## 新入会員紹介

松山市 野本 ユキ子

2013 年年入会

石丸教子さんのご紹介により、本会の活動を知りました。入会させていただいたのと同様くらいに、10月5日からアメリカ、ネブラスカ州オマハからのゲストの受入れををさせていただくことになりました。メール通信ができない私を、嫁と中学生の孫が助けてくれました。

四国の山村で暮す私達ですが、本会の主旨に沿って、世界各国の人々と友好が結べることを孫達にも伝えられたらと願っています。



## 会員近況報告

孫誕生嬉しい悲鳴です。

平野 壽美子 1990 年入会

初孫が誕生してから、間もなく2歳を迎えます。この2年間に外孫、内孫合わせて3人になりました。子供の持つ大きく無限に広がる命に感動の連続です。心から素直な気持ちになれる孫たちとの日々感謝です。有り難いことです。この経験も実際に体験しないと感しないことでした。

フレンドシップでの経験や会員相互の交流を通しての広がりもこれに匹敵する大きなものがあります。フレンドシップフォースの活動に参加できないことが多くて申し訳ない思いです。予定が色々あり、又、予定外の事が起こりますので、私の自由になりません。いつか思う存分参加できるようになることが、私の希望ですが叶いますかどうか。私で協力できることがありましたらお声をかけてください。



## 2014年他クラブ渡航情報

担当クラブ	交換 No.	日程	訪問クラブ名	人数
宮城	11643	2/16-	Kaohsiung, Taiwan	15
愛媛	11668	3/5-18	Alajuela, Costa Rica	21
愛知	11700	4/1-	Noumea, New Caledonia Central Coast, Australia	21
福岡	11734	5/1-	Long Island, USA	18
西東京	11736	5/18-	Biarritz, France	17
広島・山梨	11733	6/1- SOH	Northern, Illinois Cedar Rapids	18
奈良	11764	6/1-	Gold Coast, Australia	21
長崎	11765	6/1-	Missouri-St. Louis, USA	15
東京	11796	7/1-	Tbilisi, Georgia	21
熊本・山口	11834	9/1-	Gold Coast, Australia	15
大分	11836	8/23-	Oregon's Mid Willamette, USA Manitoba, Canada	15
大阪	11837	9/1-	Isle of Wight, UK	18
鳥取	11840	9/1-	Jakarta, Indonesia	18
東京	11841	9/1-	Whidbey Island, USA Metro Vancouver, Canada	18
太田群馬	11875	10/1-	Marlborough, New Zealand	15
岐阜・静岡	11876	10/1-	Taupo, New Zealand	18
埼玉	11879	9/3-	Winnipeg, Canada Long Island, USA	21
札幌	11910	11/1-	Bandung, Indonesia	18
郡山	11912	11/1-	Christchurch, New Zealand	18



左記の「他クラブ渡航情報」に関心があり、参加を検討される場合は、クラブ同士の調整が必ず必要になりますので、まず筆会長にご相談ください。

# 事務局だより

## 2013 年活動報告

月日	行事	活動内容	担当
2/3(日)	春季総会 会報 47 号発行	2012 年後半活動報告、2013 年行事予定など 松山市民会館第 4 会議室	事務局 会報編集委員
3/9(土)	ワールド・フレンドシップ・デー(WFD)	FF の紹介、渡航・受入れの体験発表、愛媛新聞の取材を受けた。 23 名参加 コムズ 4F 和室	久保
3/24(日)~31(日)	受入れ:フライブルグ/ドイツ	アンパサダー17名 受入れ家庭 10 家族	ED:松葉
4/15(月)	手仕事の会	布でネックレスを製作 21 名参加 石丸 明郎	矢野和、澤田
5/11(土)	ハイキング:三津浜界限散策	港山~梅津寺を散策、「鯛や」で昼食 21 名参加	佐藤学、玉井哲
6/3(月)~11(火) ~18(火)	渡航:Connecticut と Northern Illinois/USA	Connecticut に 26 名がホームステイ 7 泊 8 日 Northern Illinois に 17 名がホームステイ 2 泊 3 日	ED:川端
8/4(日)	夏季総会 会報 48 号発行	2013 年前半活動報告、2013 年後半行事予定など コムズ 4F 視聴覚室 A	事務局 会報編集委員
9/13(金)	料理の会	とろけるチーズケーキ、卵黄のケーキ作り コムズ 3F 調理室 17 名参加 講師:渡邊ゆう子	矢野和、澤田
10/5(土)~11(金)	受入れ:オマハ、デモイン/USA	アンパサダー17名 受入れ家庭 10 家族	ED:石丸教
10/18(金)	西日本ブロック会議	8 クラブが自己紹介と活動報告 4 名参加	鳥取クラブ
10/19(土)、20(日)	日本大会	代表者会議で意見交換、全体会議 8 名参加	鳥取クラブ
11/9(土)	日帰り研修(バスツアー)	段畑、宇和島城、伊達博物館、天赦園 21 名参加	玉井哲
11/23(土)	国際ボランティア入門講座	FF の活動を紹介 コムズ 5F 大会議室 3 名参加	有光、久保、峯
12/1(日)	忘年会(東京第一ホテル)	ゲーム、バザーありで親睦を深めた。 35 名参加	中西皓、峯

## 2014 年行事予定

月日	行事	活動内容	担当
2/2(日) 13:00~	春季総会 会報 49 号発行	2013 年後半活動報告、2014 年行事予定など コムズ 4F 和室	事務局 会報編集委員
2/16(日)13:00~	ワールド・フレンドシップ・デー	FF 紹介、渡航・受入れ体験発表 コムズ 4F 視聴覚室 B	佐藤学、事務局
3/5(水)~18(火)	渡航:コスタリカ	Alajuela クラブでホームステイ+観光ツアー	ED:石丸和
4/4(金)~6(日)	受入れ:郡山クラブ		ED:未定
5/11(日)	ハイキング	未定	佐藤学、玉井哲
5/23(金)15:00~	西日本ブロック会議	ハウステンボス、ホテルオークラにて	長崎クラブ
6 月中旬	料理の会		矢野和、澤田
6/29(日)、30(月)	日本大会		札幌クラブ
8/3(日)	夏季総会 会報 50 号発行	2014 年前半活動報告、2014 年後半行事予定など	事務局
9 月	手仕事の会	ブローチ 2 種、 講師:山内則子、澤田洋子	矢野和、澤田
10/9(木)~16(木)	受入れ:ホノルル/USA		ED:未定
10/14(火)~16(木)	世界大会	オークランド/ニュージーランドにて	
11 月	日帰り研修	未定	大塚、玉井哲
11/27(木)~30(日)	受入れ:ルーベン/ベルギー		ED:矢野和、安田
12/7(日)	忘年会		中西皓、安田
未定	国際ボランティア入門講座	FF の成り立ち、活動を紹介	玉井哲、佐藤学

### 編集後記

今年の行事は春季総会に始まり、2月にはワールド・フレンドシップ・デー、3月にはコスタリカ渡航、4月には郡山クラブ 受入れと、大忙しですが楽しみも満載です。また今年は新会員さんを大募集しています。会員の皆様方もご協力の程宜しくお願いいたします。

### 編集発行

2014 年 2 月 2 日発行

フレンドシップ・フォース愛媛 No.49

### 編集者

大塚、川端、久保、安田、矢野和

〒790-0003 愛媛県松山市三番町 5 丁目 9-1-302